

令和5年度第3回庄原市情報教育研修会

- 日 時：令和6年2月20日（火） 13：30～16：35
- 場 所：庄原中学校
- 対象者：庄原市内各小・中学校のICT活用推進リーダー等22名

目 的

- ・ 2学期のタブレット端末活用状況について確認するとともに、自校の活用状況について振り返る。
- ・ SKYMENU Cloudの機能体験を通して、活用方法について理解するとともに、今後の授業改善のヒントとする。
- ・ 実践交流及び今後の予定について知ること、自校の取組の参考とするとともに、年度末作業についての見通しをもつ。

講話・演習「SKYMENU Cloudの活用について」 Sky株式会社 林 実沙季、山下 睦月、井上 裕一



社会科の授業を想定した活用場面について演習を受けている様子



【講話の概要】

- SKYMENU Cloudは機能拡張されており、Sky以外の画面も共有できるようになったため、授業支援としての活用が広がった。
- Google Jamboardが今後使えなくなるにあたり、ホワイトボードとしての活用については、Skyへ切り替える必要がある。



グループワークやポジショニング機能を体験している様子

実践交流・パネルディスカッション「タブレット端末活用推進に向けて」

パネリスト：東城中学校 教諭 小林 大祐、総領中学校 教諭 榎原 邦芳
連 絡 「ICT活用の今後の予定について」庄原市教育委員会 指導主事 砂走 敏和



ICT活用に係る取組について意見交流をしている様子



パネラーが自校の実践について発表している様子

【実践交流・パネルディスカッション・連絡の概要】

- 授業を担当している教員を対象とし、1・2学期のタブレット端末活用状況のアンケート結果を比較した。タブレット端末やアプリケーションの利用頻度等についての変化を確認した。
- ICT活用推進リーダー2名がパネラーとして、各校の実践発表を行うとともに、推進上の課題について、対応の方法や取組について全体で交流を行った。
- 年度更新に向けた報告内容について周知した。

【参加者から】

- ・ 児童が、将来社会で活躍していくために、何が必要でどのように力をつけていくのかという視点で授業を進めていきたい。授業のねらいを達成する手段の一つとして、ICTを活用していく。
- ・ ICTを活用するだけでなく、その効果を自校へ広めていく必要がある。授業改善や業務改善につながるようがんばりたい。